事業概要【倶知安町統合型·公開型GIS導入事業】

事業概要

現状、位置情報を必須とする行政情報の提供は、役場窓口への来庁を基本とするアナログ対応となっており、住民や事業者は窓口を訪問する必要がある。住民公開型GISを導入することで、移動に伴う時間が無くなるほか、休日でも知りたい情報を入手可能となり利用者への行政サービスの向上が図れる。また、行政情報をデジタル化することで必要な情報を素早く入手可能となり、事業者、職員ともに働き方改革も同時に進めることが可能となる。

具体 サービス 【住民公開型GIS】ASPサービス住民向け情報提供

- ・浸水想定ハザードマップ提供
- •都市計画決定情報提供
- ・スクールバス路線情報提供
- ・町内会、ゴミステーション情報提供
- ・地域資源情報提供など

【統合型GIS】

・各種行政情報のデジタル化



主な KPI 【アウトプット指標(活動指標)】

- ①町公式公開型GISサイトアクセス
- ②公開型GISで閲覧可能なコンテンツ数
- 3

【アウトカム指標(成果指標)】

- ①公開型GIS導入に伴うアナログ対応時間の削減効果
- ②サービス利用者の満足度
- ③位置情報を伴う行政情報などの窓口照会件数